



いきいき

小富士っ子



R 5学校便り No. 6

令和5.6.1

四国中央市立  
小富士小学校

## 衣替え

13

気候変動に  
具体的な対策を



私が小学生の頃には、冬服から夏服へ制服の衣替えを6月1日の衣替えの日に一斉にしていたように記憶しています。家庭でも冬服、夏服の入替えは衣替えの日を目安にしていたように思います。最近は、夏冬どちらの制服でもよい「衣替え期間」として衣替えをする日に幅を持たせて設定していたり、衣替えをする日を特に決めていなかったりしている学校が多いです。近年社会では、5月1日にクールビズ期間が始まり、夏服へと衣替えをしています。クールビズは、地球温暖化対策活動の一つです。温度に適した服装で過ごすことにより、過度な冷房に頼ることなく、エネルギー消費を抑える取組です。2021年度からはクールビズの強制力のある呼び掛けは廃止して期間(5/1~9/30)は目安としています。考えてみれば、人によって体感温度も違えば体調も日によって様々なのでから期間や日を決めて縛るのはおかしな話ですよ。ただ、衣替えの伝統文化は大切にしたいなと思います。冷暖房に頼り1年中同じような服装でいることはどうなのかと思います。せっかく四季のある日本に住んでいるのだから、衣替えを通して、季節感や旬を感じる心を養い、整理整頓の技術も身に付けたいと思います。皆さんは、どう思いますか。

先日、**給食試食会**で、1年生の保護者の皆様に給食を食べていただきました。保護者の皆様の感想を読んでもと給食の内容は好評でした。確かに、栄養教諭さんや調理員さんのおかげで、最近の給食はとてもおいしいです。私たちは、まずは食べなければ元気が出ませんから、おいしいものをいっぱい頂ければそれで良いのですが、食べ方は気を付けなければいけません。(給食試食会で1年生の保護者には話しましたが、改めて書き、お伝えいたします。)学校では、栄養のバランスや食事の量などに気を付けた給食を出すなど、「食育」を大切にしています。農林水産省からは食育について「食べ物の選択や食事づくりができる」「日本の食文化を理解し伝えることができる」「感謝の心」「一緒に食べたい人がいる[社会性]」など、六つの「食育で育てたい食べる力」(四国中央市は目標が七つ)が示されています。このように、子どもたちにとって食事は単に空腹を満たすためだけのものではなく、健やかな体と心の成長のためにとても大切なものです。**6月は「食育月間」**となっています。家庭でもより良い食事の在り方や、食育を含め規則正しい生活習慣について、お子さんと一緒に考える機会をつくってみてはどうでしょうか。



ホームページもご覧ください。 <https://kofuji-e.esnet.ed.jp/>